

市政功労賞

とよしげ てつろう 豊重 哲郎 さん

(84歳)

柳谷町内会「やねだん」の町内会長を務め、強いリーダーシップと様々なアイデアで地域づくりを行われました。自主財源確保のために休耕地を利用したサツマイモ栽培を始め、焼酎「やねだん」を製造されるなど他に例のない取り組みを行い、地域住民と共に長年に渡り地域活動に尽力され、地域活性化に大きく貢献されました。



市政功労賞

郷原 繁樹 さん

(82歳)

大隅地域における文化による地域おこしをされ、 鹿屋市の基幹作物である唐芋を生かした製菓業 「フェスティバロ社」を創設、6次産業化の先駆的 な取り組みを行うなど、産業振興や中国・韓国と の国際交流に寄与されました。また、鹿屋や大隅 地域への誘客促進、地域活性化にも尽力されるな ど、市政発展に大きく貢献されました。



市政功労賞

はらぐち まさあき **原口 正明 さん**

(85歳)

鹿屋市バレーボール協会会長を平成23年から現在まで務められ、バレーボールの振興に寄与されました。また、鹿屋市スポーツ協会会長も務め、令和5年に開催された「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の運営に尽力されるなど、本市のスポーツ文化の発展に大きな役割を担い、長きに渡り競技スポーツ全般の振興に貢献されました。



市政功労賞

(78歳)

平成4年から民生委員・児童委員として地域福祉活動に尽力され、現在は鹿屋市民生委員児童委員協議会の会長を務め、関係団体との連携強化にも努められています。スクールガードリーダーや人権擁護委員としての見守り活動や高齢者への支援活動を継続して続けられるなど、福祉の現状等を多角的に捉え、福祉行政の推進に大きく貢献されました。



市政功労賞

なかつじ まさと 古人 さん

(76歳)

輪ギクやスプレーギクのハウス栽培に長年に渡り取り組まれ、硬質プラスチックハウスや自動選花結束機の導入など先進的な取り組みや技術確立を図ることにより、菊の周年出荷体系を定着させるなど、花きの大規模経営モデル農家として農業振興に大きく貢献されました。また、指導農業士として、農業後継者の育成にも尽力されました。



市政功労賞

平田 辰雄 さん

(82歳)

鹿屋航空基地史料館の建設時から携わり、現在 は鹿屋航空基地史料館協力会会長を務め「終戦記 念日の集い」を主催するなど、特攻隊員や平和に ついて後世へ語り継ぐ役割を担われました。また、 史料館に展示される史料収集や広報活動を行い、 平和学習を身近に感じられる環境整備に尽力され、 基地の歴史や本市の認知度向上に貢献されました。



功績を称えて

~鹿屋市制施行20周年記念表彰~

市では、10月18日に「市制施行20周年記念表彰」の表彰式を挙行し、長きに渡り市政発展に貢献し、その功績が特に顕著であり、かつ現在もその活躍が著しい6名を「市政功労賞」として表彰しました。また、合併から現在において市政発展に寄与し、今後もその活躍が期待される市外在住の1名、1団体を「特別表彰」として表彰しました。功績は主なもののみを、年齢は令和7年10月18日現在のものを掲載しています。

圆市政策推進課 TEL 0994-31-1122



特別表彰

きょい しんぺい 浅井 慎平 さん

(88歳)

文芸、音楽、映画等様々な分野で活躍されている写真家で、かのやばら園が毎年実施しているフォトコンテストの審査員としてこれまで21回、約8,700枚の写真の審査を行われました。平成18年から、かのやばら大使にも就任され、かのやばら園の魅力のみならず、鹿屋の魅力を全国に発信するなど、本市の知名度向上に寄与されました。



特別表彰

クジラアパートメント

「COME ON!PARTY! かのやカンパチ」の作詞、作曲を手掛けた音楽制作チームで、平成27年7月に誕生したかのやカンパチロウと合わせてカンパチソングとして知られるこの曲は、カンパチの美味しさの表現や漁師用語、鹿児島弁などを歌詞に取り入れ、広く市民に愛される曲となり、地域活性化及び本市の知名度向上に大きく寄与しました。